

奈良西ノ京「薬師寺」で新入職員研修を実施 ～加藤朝胤 執事長の法話「お釈迦様の教えの基本」を拝聴～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、4月22日（月）、奈良西ノ京「薬師寺」において、新入職員の研修を実施しました。

毎年、新入職員研修の一環として精神修養を目的に実施しているもので、今年は51名が参加しました。

最初に、薬師寺 加藤朝胤 執事長の法話があり、「お釈迦様の教えの基本」と題して、何事も積み重ねや不断の努力が大切であると学びました。次に「般若心経」を読経し、同寺伽藍の見学や写経を行い、白鳳時代から続く同寺の歴史と伝統に直接肌で触れる貴重な体験となりました。

研修の最後に、三蔵法師が西方の天竺に向かう時の「経典を持ち帰るという目的を果たさぬうちは、決して東方（唐）には一步も後戻りしない」という「不東」の精神を学びました。新入職員にとって、今後の業務に取り組む決意を新たにす大変有意義な研修となりました。

記

1. 実施日時 平成31年4月22日（月） 午前8時40分～午後5時10分
2. 場 所 法相宗大本山 薬師寺（奈良市西ノ京町）
3. 内 容
 - （1）法話 薬師寺 加藤朝胤 執事長
 - （2）「般若心経」読経と解説
 - （3）伽藍見学
 - ①玄奘三蔵院伽藍（「不東」扁額（※）、玄奘塔、大唐西域壁画殿）
 - ②白鳳伽藍
 - （※）玄奘三蔵院 玄奘塔の「不東」扁額は、同院の落慶を祝って、当金庫が平成3年に寄贈。
 - （4）写経

4. その他

当金庫には、薬師寺にて写経をする顧客組織「シティ信金写経会」があります。本会は昭和52年の発足以来、毎月8日に開催し、写経を通じて多くの方々に心の安らぎを感じていただいています。



加藤朝胤 執事長の法話の様子



「般若心経」を読経する新入職員

以上